

明日、あなたや大切な人が 障がい者になるかもしれない。

～事故・脊髄損傷・そして本当のバリアフリーを考える～

事故や病気は、誰にでも突然訪れます。私も事故により脊髄を損傷し、車いすで生活することになりました。障がいを「誰かのこと」ではなく、「自分自身や大切な人にも起こり得ること」として考えるきっかけとなり、一緒に語り合う時間になれば嬉しく思います。

2026年

11/3

火・祝

開場 / 13:00

開演 / 13:30

会場

犬山市民交流センターフロイデ
201・202 会議室

参加費

600円・定員40名(要予約/先着順)



脊髄損傷ってどんな障がい？

脊髄損傷とは、交通事故や転落、スポーツ事故、転倒などによって脊髄が傷つき、手足の麻痺や感覚障害などが起こる障がいです。症状は損傷した部位や程度によって異なり、車いすを使用する人もいれば、杖や装具を使って生活する人もいます。「車いす＝歩けない」「障がい者＝みんな同じ」そう思われがちですが、実際は一人ひとり症状も生活も違います。まずは知ること。その一歩が、本当のバリアフリーに繋がります。

吉野 龍^{りょう} 車いす講師／犬山市在住

13歳のとき、競泳事故により脊髄を損傷し車いす生活となるも、復学・進学を経て日本福祉大学へ進学。大学在学中に犬山市で唯一の「福祉実践教室・車いす講師」に抜擢されました。現在は病院事務員として働きながら、26歳という若さと実体験を生かし、地元を中心に福祉の大切さを伝える講師活動を行っています。



Instagram



Facebook



受傷直前の中学校
体育祭(2013年)



福祉実践教室講師
スタート(2019年)



犬山市二十歳の集い
実行委員会(2021年)



日本福祉大学卒業
(2023年)



中日ドラゴンズ
試合観戦(～2026年)



主催：スクールスマイルサポーターズ
後援：犬山市／犬山市教育委員会
協賛企業様：株式会社ホームふうどうさん
タイシン株式会社

お申し込み・お問合せは、

下記メール or 右記QR より
sss.inuyama@gmail.com

